# マムシ *Gloydius blomhoffii*

**応急処置**

毒の回りは早くない。あわてず病院に行く。
傷口から心臓よりのところを静脈が浮き出る程度にしばるのはよいが，きつくしばりすぎないようにする。切ったり，口で吸い出したり，冷やしたりしてはいけない。

岡山県全域で普通。夜行性で林内や水辺に多いが，昼間も草刈り跡などで日光浴をすることもある。全身に銭形の模様があるのが特徴。おくびょうで踏まない限りかむことは少ないが，体温を感知するピット器官が頭部にあり，素足で近くを通ったり，うっかり手を出したりすると，獲物と思いかんでくる。かまれると激しく痛み，すぐに腫れてくる。

参考資料　篠永哲監修，知っておきたいアウトドア危険・有毒生物安全マニュアル，学習研究社，1997

Copyright(C) Kanon & Taku All Rights Reserved.